

夏季行楽期の交通安全

自転車・オートバイ・歩行者 (7月11日～8月末)

長い夏休みも間近になりました。子供達は学校での勉強から解放され、習った交通ルールも忘れがちです。また、この時期は海や山への行楽客も増え、車による事故が多く発生しています。

県では、市町村、警察、教育委員会等の関係機関や団体と協力して来る七月十一日から八月三十一日まで「夏の交通事故防止運動」を行います。運動期間中は特に、「歩行者及び自転車の事故防止」「自動二輪車の事故防止」「安全運転の励行」の三つを重点目標に行われます。

幼児、児童の交通安全教育

幼児、児童の交通事故は、自宅から五百メートル以内で発生する場が多いのです。自宅付近で遊ぶ機会が多くなる夏休みは、とくに家庭での安全教育が必要です。

子どもの事故の大部分は、道路への飛び出し、車の直前直後の横断等です。これらの事情を考慮し、子供に対する交通安全教育を日常のしつけの一環として行うことが大切です。自転車は、交通量の多い道路では絶対に乗せないようにして下さい。また、自転車は子どもの体に合ったものを選び、子供と一緒に点検整備をして下さい。

自動二輪車を運転する人へ

高校生による自動二輪車の事故が目立っています。この原因を見ますと、自分の体や技術に合わない排気量の多い大型二輪車に乗ったり、友人などの自動二輪車を借りて運転した場合などに多く発生します。自動二輪車を買与える場合には、体や技術に適したものを選ぶとともに、キーなどの管理は親が充分注意して下さい。また、正しい服装でヘルメットは必ず着用させ、安全運転を励行させてください。

ドライバーの皆さんへ

夏の行楽シーズンは車が渋滞し無理な追越しをしたり、飲酒運転暴走運転等による事故が多発するシーズンです。これらの事故はドライバーの心がけ一つでなくすことができます。交通ルールを守り未然に事故を防止し、交通事故をゼロにすることを目標にし、安全運転を励行して下さい。

町民の皆さんへ

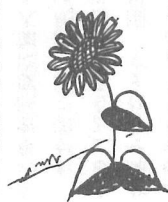
この運動をより一層効果的に推進するためには、町民の皆さんの御協力が必要です。最近の交通事故の事例をとって、交通安全について話し合い、子どもや老人に正しい交通ルールを身につけさせる

横芝例会六月例会



土屋 栗水
初蟬や庭木は父祖を語りいて
石川 奇水
古いぬれど神田の育ち初浴衣
陽に透ける桜若葉の甘き色
藤代 ゆう
花苗の残り半値の気前よき
宇都木吐句志
老いくせの歯のゆるみたる
梅雨薄暑

松蟬や寺の隣りに住み居りて
木下石果子
葉がくれの初蟬の音の消えがちに
古谷 紅雲
梅雨晴れの庭に大石でんと据え
奥山 萌古
愛想の良き苗売りの露地めぐり
加藤 庄長
春蟬に朱の御堂をふり仰ぐ
林 義村
自転車で戸々売り歩く苗売り女
池田 和代
乗りおくれしままに苗市を
見て歩き
戸部 澄江



ことが肝要です。また、危険な場所や道路で遊んでいることも見かけたら一声呼びかけ、注意してください。運転者が歩行者に、歩行者が運転者に勇気をもって声をかけ合い、一声の注意が交通事故防止に役立つよう、一声運動を展開して下さい。

建設のあゆみ

6月～7月

着工及び工事中の事業

①建築工事	
大総小学校防音改築工事	1,719.55 m ²
横芝町共同利用施設新築工事	583.465m ²
②道路舗装工事	
中台線	260 m
両国新田-古川線	286 m
栗山第一区内線	934.5m
栗山第三区内線	661 m
屋形荒場線	337 m
立合線	221 m

完成した事業

①建築工事	
特別県営住宅新築工事	20 戸
②道路舗装工事	
中台～牛熊線	937 m
栗山南部	500 m
東町地先	133 m

急行停車

今年も総武本線に夏季ダイヤが組まれました。横芝駅にも上り二本、下り二本の急行列車が停車することになりました。時刻は次の通り
上り横発一六時五二分
" " 一八時三四分
下り" " 八時五〇分
" " 一四時四六分
この夏季ダイヤは七月十三日から八月十八日までとなっています。

梅雨の蝶湧かせじやがたらいも育つ
大石 秋羅
初蟬や蛙塗り急ぐ老の鎌
伊藤 保人
初蟬は深閑として春の蟬
佐久間実枝子

み仏に夏菊そなえ鉦ならす
三枝 句城
あやめ咲けり流れ型どる庭ぬちに
原 ひさし
耳鳴としてまだ残る蟬の声
次回〓七月七日午後一時三十分
日盛り 夏草 五句